

市教研だより

令和7年9月12日発行 N.O. 3 熊本市中学校数学教育研究会

9月の定例会が9月4日（木）に白川中学校で行われました。9月30日（火）に行われる熊本市授業研究会に向けての指導案検討および授業づくりについて話し合いを行いました。

1. あいさつ

市教研会長（藤園中学校 東校長先生）

夏休みが終わりお忙しい時期だと思いますが、たくさんの先生方にお集まりいただきありがとうございます。今日は1ヶ月後に迫った市授業研に向けての指導案検討を行います。助言を引き受けてくださっている教頭先生方、皆さま快く引き受けくださり、本当にありがとうございます。また、熊本大学から吉村先生にも来ていただき、たくさんの方に支えていただきながら市教研を運用しています。ぜひこれを機に今後多くの先生方に市教研に参加していただければと思います。

夏休みには宮崎県の九州大会に参加し、小学校の内容の模擬授業を見させていただきました。対話を中心に展開される授業で、こんな授業をやってみたいと思うような授業でした。最近は『主体的で、対話的な』とよく言われますが、子供たちが自分でいろんな考えを巡らせながら発言し、その発言が広がっていく姿が、深い学びへつながっていくのだなと思いました。熊本市はその取り組みに対して×ICTという部分が取りざたされており、先生方の授業作りにいろいろ工夫を入れながら行っていくことになると思います。しっかり授業研究をしていただき、ぜひ市のモデルとなるような授業、先生方の勉強になるような授業を今月発表していただければと思っています。授業者の先生方、大変ご苦労をおかけしますが、先生方が頑張っていただくことで、熊本市の子どもたちが数学の授業は楽しい・学んでいきたいと思うようになっていくと自負していますので、ぜひ市教研の皆さんで今後とも盛り上げてほしいと思っています。



2. 熊本市授業研究会に向けた指導案検討会・授業づくり



北部ブロック（清水中）
授業者：三村 直也先生



東部1ブロック（東町中）
授業者：平野 俊輔先生



東部2ブロック（武蔵中）
授業者：永石 進先生



西部ブロック（城西中）
授業者：堀江 雅幸先生



南部ブロック（日吉中）
授業者：原田 奈々美先生



各ブロックに分かれて指導案検討・授業づくりを行いました。これから事前研も行われ、本番に向けて授業が練り上げられていきます。検討会では、授業の題材、その授業で身に付けさせたい力（ねらい）など、どのブロックでも活発な意見交換が行われていました。

3. まとめ

市教研副会長（花陵中学校 松本校長先生）

市の授業研究会に向けた指導案検討を皆でする教科はおそらく数学だけじゃないかなと思います。このような取り組みを進めていくこと、続けていくことで本番の授業がさらに深まっていくと思いました。今日は各ブロックに分かれて話し合いを進めていただきましたが、授業者の先生方は話を聞く中で、ますます迷われてしまったところもあるかもしれません。しかし、話し合いの中で自分に響いたヒントがあったのではないかなと思います。そういうものを積極的に取り入れていただけたらと思っています。私が若い頃、先輩の先生に「授業は見るよりも自分で授業することが絶対勉強になる。何倍も勉強になる」ということを言われておりました。授業者の先生方、本当に悩まれることもこれからたくさんあるかと思いますが、仲間がたくさんいますので、皆で力を合わせて9月30日に向けて、授業づくりをしていただけたらなと思います。当日は、授業者の先生のみならず、司会者・記録者・会場責任者・運営の先生方も最後までどうぞよろしくお願いします。30日を楽しみにしております。



4. お知らせ

●次回の定例会は、**10月9日(木)18時30分～ 藤園中学校**であります。

・第78回熊本県中学校数学教育研究(玉名・荒尾)大会：10月31日(金)

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

udo.haruka@kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から1名以上の参加をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市教研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 二岡中学校 有働 遥香